



令和8年度



杉並区立 井草中学校

学 校 要 覧

校 歌

森脇 一夫 作詞
渡辺 浦人 作曲

一、武蔵野遠く かぎろいて

けやきの梢 けぶるとき

つつじの花も 咲きにおい

燃ゆる希望は ときめきぬ

真理きわめん わが学び舎

井草中学 栄えあれ

二、富士くれないに 夕映えて

豊旗雲の なびくとき

かなたの森も うちそよぎ

久遠の理想 芽ぐみきぬ

道義高めん わが学び舎

井草中学 誇りあれ

三、学びの庭に 木魂する

歓喜の声の 満つるとき

紅き血潮も 高鳴りて

描く未来の 新日本

勤労たのし わが学び舎

井草中学 永遠にあれ

校章の
いわれ

この井草の地域は、武蔵野台地特有の湧水・河川が多く、とりわけ善福寺池とそこから流れる清流は、幾多の草木を繁茂させました。

本校周辺は、この地特有の「おぎ」をはじめ、いろいろな植物の密生地でした。

そこで、本校の校章は、「中」の字の中にこれらの植物の葉を図案化して作られています。

昭和23年、創立後まもなく生徒から校章の図案を募集し、その中の作品に美術の教師が手を加えて制定したものです。

沿 革

<p>昭和23 3.31 ● 初代校長 浅沼茂一 着任 4. 5 ● 杉並区立桃井第一小学校内仮校舎で 仮杉並区立井荻第二中学校として開校</p> <p>24 4.27 ● 杉並区立井草中学校と校名決定 6. 1 ● 新校舎8教室落成・開校記念日の制定</p> <p>25 8.29 ● 2教室増築落成</p> <p>26 4. 1 ● 第二代校長 高橋常吉 着任</p> <p>27 6.13 ● 校庭・垣根、並びに正門工事完了</p> <p>28 6. 1 ● 創立五周年記念式典挙行 12.25 ● 校旗制定</p> <p>29 3. 9 ● 校歌発表会</p> <p>30 9.10 ● 文部省産業教育指定校に決定 10. 1 ● 第三代校長 三輪正明 着任</p> <p>31 12.26 ● 産業指定による特別教室落成</p> <p>32 6.13 ● 産業教育の研究発表会</p> <p>33 3.11 ● 創立十周年記念式典挙行</p> <p>35 3.10 ● 体育館落成</p> <p>37 3.12 ● 鉄筋校舎8教室改築落成 4. 1 ● 第四代校長 幸田 逸 着任</p> <p>39 5.30 ● プール完成</p> <p>40 2.28 ● 鉄筋校舎8教室増築落成</p> <p>42 4. 1 ● 第五代校長 西田亮哲 着任</p> <p>43 3.31 ● 鉄筋校舎3教室管理室増築落成 9.10 ● 創立二十周年記念式典挙行</p> <p>44 3.31 ● 鉄筋校舎4教室増築落成 4. 1 ● 第六代校長 小松福智郎 着任</p> <p>50 4. 1 ● 第七代校長 嶋田 進 着任 4.23 ● 鉄筋校舎特別教室増築落成</p> <p>52 3.23 ● 体育館ステージ完成</p> <p>53 10. 4 ● 創立三十周年記念式典挙行</p> <p>54 9.20 ● 鉄筋校舎特別教室棟完成</p> <p>55 4. 1 ● 第八代校長 宿谷忠明 着任</p> <p>58 4. 1 ● 第九代校長 宮坂時義 着任</p> <p>59 9. 7 ● 本校舎窓枠取替、体育館床等工事完了</p> <p>61 4. 1 ● 第十代校長 横山義人 着任</p> <p>63 10.29 ● 創立四十周年記念式典挙行</p> <p>平成 2 4. 1 ● 第十一代校長 小野道明 着任 ● ボランティア活動協力校（～4年度）</p> <p>3 9.10 ● 体育館照明取付工事完了</p> <p>4 3.15 ● コンピュータ室改修工事完了</p> <p>7 3.17 ● 体育館更衣室改修工事完了 4. 1 ● ボランティア活動モデル校（～9年度）</p> <p>10. 9 ● 都教委国際理解教育推進校研究発表</p> <p>8 4. 1 ● 第十二代校長 大野貴義 着任</p> <p>10 10. 3 ● 創立五十周年記念式典挙行</p>	<p>平成 12 4. 1 ● 第十三代校長 暮日耕兒 着任 8.31 ● 校舎排水管改修工事完了 ● 校舎自動火災報知器取替工事完了</p> <p>14 7.27 ● 花壇増設</p> <p>11.25 ● 落ち葉溜設置</p> <p>15 8.31 ● 新調理室（本校舎内）工事完了 ● 新被服室（新校舎内）工事完了</p> <p>16 3. 3 ● グリーンアドベンチャー校内コース完成 3. 5 ● 心身障害学級施設工事完了 4. 1 ● 第十四代校長 寺田節子 着任 ● 心身障害学級開設（1学級生徒5名）</p> <p>17 4. 1 ● 特別支援教育モデル校指定</p> <p>18 4. 1 ● 杉並区教育委員会研究奨励校指定 ● 給食調理業務民間委託指定 ● 警備用業務民間委託モデル校指定 ● 学校経営第三者診断モデル校指定</p> <p>19 4. 1 ● 地域運営学校指定</p> <p>20 1.15 ● 杉並区教育委員会研究奨励校研究発表</p> <p>11. 1 ● 創立六十周年記念式典挙行</p> <p>21 4. 1 ● 杉並区教育課題研究校指定</p> <p>22 3.31 ● 仮設校舎へ移転</p> <p>23 10. 1 ● 第十五代校長 池田武男 着任 10.31 ● 新体育館竣工 12.15 ● 新校舎AB棟竣工</p> <p>24 8.20 ● 新校舎C棟竣工 11. 6 ● 新校舎落成式典</p> <p>25 3.18 ● 校庭完成 6. 1 ● 校舎落成祝賀会</p> <p>26 4. 1 ● 第十六代校長 大野正人 着任 12. 8 ● 杉並区教育委員会教育課題研究指定校発表 （特別支援教育・ICT）</p> <p>27 4. 1 ● 教育目標改訂</p> <p>28 ● 環境エコプロジェクト 加湿空気清浄機教室設置</p> <p>29 ● 杉並区「歯と口の健康づくり推進事業」実施校 ● 杉並区「学校図書館活用実践校」 ● オリンピック・パラリンピック教育「豊かな 国際感覚」東京都教育委員会指定調査校</p> <p>30 10.26 ● 創立七十周年を祝う会</p> <p>令和 元 4. 1 ● 第十七代校長 松浦素明 着任 7.12 ● 体育館エアコン工事完了</p> <p>4 4. 1 ● 第十八代校長 田口克敏 着任</p> <p>5 4. 1 ● 杉並区教育委員会教育課題指定研究校</p> <p>7 2. 1 ● 第十九代校長 今泉智英 着任</p>
---	---

卒業生数

創立以来の卒業生：15,205名

学級編成（令和8年4月現在）

学級編成	学年	1年	2年	3年	i組	計
	学級数	5	4	5	4	18
計	156	139	177	28	500	

出身小学校別入学者数	出身小学校	令和8年度入学	令和7年度入学	令和6年度入学	令和5年度入学
	桃四小	53	46	64	55
	三谷小	68	61	48	54
	四宮小	39	24	55	43
	その他	12	8	13	25
計	172	139	180	177	

令和8年度 学校経営方針

〔教育目標〕

「**自主自律**（人格）～**創造性**（知育）・**豊かな心**（徳育）・**健やかな体**（体育）～」

〔基本理念〕

「世の中に貢献し、未来を拓く**グローバル人材の育成**」

（国際社会に生きる地域人材）

1 目指す生徒像

- (1) 学ぶ意義を理解し、主体的に学び考え判断し、自律的に行動できる生徒
- (2) 自己の課題を意識し、自ら目標を設定し、自己実現を図れる生徒
- (3) 自立する意識を自ら育て、国際社会に生きる地域人材として貢献する意欲をもつ生徒
- (4) 自己の心身の健康に関心をもち、たくましさを身に付ける生徒
- (5) 持続可能な社会の担い手として、未来社会を切り拓くための資質・能力を備える生徒

2 目指す学校像

- (1) 学ぶ意義を理解し、主体的に学び考え判断し、自律的に行動できる生徒で構成される学校
- (2) 誰一人取り残さず、安心して学ぶことができる安全な学校
- (3) すべての生徒の成長に向けて、生徒・保護者・職員・地域が強い信頼関係で結ばれた学校
- (4) 自己有用感を醸成し、自分らしさを十分に発揮して自己実現を図れる学校
- (5) 人格の完成と時代が求める力の基盤となる力の習得に向け、多様な社会各層と連携協力する学校

3 教育目標を達成するための基本方針 ※(6)(7)が今年度の重点、(1)は◎が重点

- (1) 各教科の指導を通して、「生きて働く『知識・技能』の習得」、◎「未知の状況にも対応できる『思考力・判断力・表現力等』の育成」、「学びを人生や社会に生かそうとする『学びに向かう力・人間性等』の涵養」を目指す。
- (2) 特別活動の時間を要とし、キャリア教育の指導を通して、「関わる力（他者理解・人間関係形成能力）」「見つめる力（自己理解・自己管理能力）」「解決する力（主体的な学び・課題解決能力）」「見通す力（自己実現・キャリアプランニング能力）」を身に付けさせる。
- (3) 学習指導・生活指導・進路指導その他すべての教育活動の基盤となる人権教育を推進する。
- (4) 組織的かつ計画的な教育活動の質向上を図るために、カリキュラム・マネジメントと働き方改革を推進する。
- (5) 世の中の諸事象に対し、生徒・教職員が進んで関心をもち、教育活動に地域人材や多様な機関等を積極的に活用し、社会に開かれた教育活動としての質を向上させるとともに厚みをもたせる。
- (6) 総合的な学習の時間において、興味・関心に応じて自ら課題を設定し、追究する探究学習を行い、時代が求める力の基盤となる力を習得する。
- (7) 多様性を包摂し、ちがいを認め合い、自分らしく生きるための特別支援教育の充実を図る。
- (8) ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実により、教育活動の質向上を図るとともに、情報活用能力を育成する。
- (9) 各種調査結果を活用し、生徒・教職員の課題を確認し、改善を図りながら、世の中に貢献し未来を切り拓く人材を育成する。
- (10) 「学校運営協議会」「学校支援本部」「地教連」との連携により、いい町・いい学校をつくる。

4 各教科等(各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動)

(1) 各教科

- ①学習指導要領の趣旨を踏まえ、育成すべき「3つの資質・能力」の基盤を構築する教育活動を展開する。
- ②持続可能な社会の担い手として、世の中に貢献し未来を拓くグローバル人材を育成する。
- ③授業の「ねらい」「流れ」「まとめ」を明示し、「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業を目指す。
- ④生徒による「自己評価」や「定着度調査」を通して、定着を図る上での課題を把握し、授業改善を行う。
- ⑤定期考査の実施だけでなく、内容や単元のまとまりを意識した単元テスト・小テストの実施により、学習の到達度を細かく確認し、各種資料等を活用することで、適正な評価・評定の実施と改善につなげる。
- ⑥生徒が見通しをもって学習が進められるよう、指導・評価計画を策定し、すべての観点の定着を目指し、それぞれの評価材料を各観点別に整えて明示する。
- ⑦「全国学力・学習状況調査」の結果分析と活用により、生徒の学力把握を適正に実施し、改善策を検討し、授業実践につなげる。
- ⑧体力等調査結果を踏まえ、保健体育科の指導を通して日常的な運動習慣の確立と体力の向上を目指す。

(2) 特別の教科 道徳

- ①全体計画を中心に道徳的心情や態度、価値観等自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者を思いやり、よりよく生きるための基盤となる道徳性を涵養する。
- ②道徳教育推進教師を中心に、授業参観や各種研修を通して、指導力の向上を図る。
- ③学年所属教員全員による道徳科指導を年間10時間程度実施し、評価を適正に行うための研究と改善を行う。
- ④昨年度に実施した保護者アンケート結果に基づき、今年度は「思いやり、感謝」をテーマとした道徳授業地区公開講座を実施する。
- ⑤人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになるよう、「生命の尊さ」を年間の重点項目として指導する。

(3) 総合的な学習の時間

- ①学習指導要領の趣旨を踏まえ、「資質・能力の3つの柱」の定着を目指した教育活動を展開する。
- ②探究的な見方・考え方を働かせ、SDGsを中心とした教科横断的な協働探究学習を実施することで、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えるための資質・能力を育成する。
- ③「地域協力・協働」「情報モラル教育」「キャリア教育」等の現代的な諸課題をテーマとした授業を実施し、実社会や実生活の中から問いを見だし、情報を整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(4) 特別活動

- ①「生徒会活動」「学校行事」をはじめとする特別活動を、生徒の「主体的な活動」「協働・協力」を実践する場として位置付け、自分の役割を果たして活動する力や人や社会と関わる力を身に付ける。
- ②組織的・体系的な働きかけによる生徒会活動を通して、社会人・職業人として自立していくために、必要な基盤となる能力や態度を育成することを通じて、一人一人の発達を促していく。
- ③体育的行事・文化的行事・集団宿泊的行事の実施を通して、基礎的・汎用的能力(関わる力、見つめる力、解決する力、見通す力)の向上を目指す。
- ④基礎的・汎用的能力を身に付けることにより、生徒の「自尊感情」「自己肯定感」を向上させる。
- ⑤毎月の人権スローガンに基づき、多様な価値観や背景を理解し互いを認め合う態度を育む人権教育を推進する。
- ⑥学校コーディネーターとの連携・学校支援本部との協働による教育活動を実施する(家庭科、部活動等)。

5 その他の教育活動

(1) 生活指導

- ①生徒指導提要に基づき、時間、場所、状況を踏まえた指導を徹底する。
- ②いじめの未然防止と早期対応を目的とした「いじめアンケート」を月末に実施し(4,5,6,9,10,11,12,1,2月)、月初に学校いじめ対策委員会を開催して組織的対応を図る(8月を除く毎月)。
- ③不登校生徒対応のための「登校支援委員会」を毎月実施する。
- ④「杉並区いじめ防止対策推進基本方針」及び「学校いじめ防止基本方針」に基づく組織的対応を実施する。
- ⑤年3回のいじめに関する授業(道徳科を含む)、年3回の校内教職員対象いじめ関連研修(4,9,1月)を実施する。
- ⑥特別な支援を要する生徒に対し、特別支援教育コーディネーターを中心に、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、子ども家庭支援センター、児童相談所、適応指導教室等と連携を図りながら、個に応じた環境整備を推進する。
- ⑦校内の居場所づくりとして「登校支援教室(おあしす)」を開設し、社会的自立・職業的自立に向けた支援を実施する。
- ⑧荻窪警察署や少年センターと連携し、生徒が安心して通うことのできる、安全な学校づくりを行う。

(2) 安全指導

- ①学校危機管理マニュアルに基づく安全点検を月末に実施し(4,5,6,9,10,11,12,1,2月)、重大事故の未然防止を図り、安全管理を徹底する。
- ②関係各機関との連携による現実的な「危機対応訓練」を通して、多様化する様々な危機への対応力の向上を図る。
- ③地域の実情に応じた「震災救援所訓練」を実施し、実際に直面する災害に対して地域人材として世の中に貢献するための基盤となる力を養うとともに、防災教育教材「3.11を忘れない」等を活用した防災教育を実施する。
- ④毎月の計画的・継続的な安全教育の充実とともに、毎学期のSOSの出し方に関する教育の充実を図る。
- ⑤第3学年において薬物乱用防止を目的としたセーフティ教室及び意見交換会を実施する。
- ⑥性暴力防止のための生命の安全教育を7月と12月に実施し、生命尊重をねらいとしたいのちの教育を5月と9月に実施する。

(3) キャリア教育

- ①特別活動の時間を要としたキャリア教育を全面的に展開し、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、生徒のキャリア発達を促し、勉強する意義や意味を考えさせる。
- ②第1学年「職業調べ」、第2学年「職場体験」、第3学年「進路選択」についての指導を通して、関わる力、見つめる力、解決する力、見通す力を養う。
- ③進路指導の実践をキャリア教育の視点から捉え直し、その在り方を見直す指導を充実させる。

(4) 特別支援教育

- ①「特別支援学級(i組)」のユニバーサルデザインを重視した教育活動を通常学級にも取り入れ、全教職員による「インクルーシブ教育」を推進し、すべての生徒の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の獲得を目指す。
- ②特別支援教育コーディネーター、教育相談コーディネーター、特別支援教室専門員を要とした「支援教育委員会」の開催により、特別支援教育の充実を図る。
- ③「個別指導計画」に基づき、巡回指導教員や特別支援教室専門員による学習支援を中心とした校内体制の充実を図る。
- ④個別の支援が必要な生徒の早期見取りと関連機関との連携強化を推進するとともに、学校支援本部と連携した地域人材を活用した支援体制の構築を図る。

(5) 読書活動の推進その他

- ①生徒全員が学校図書館の図書を活用し、読書を通して豊かな心を育成するとともに、確かな学力の育成の基盤となる朝読書を行う。
- ②検定取得、発表の場を重視し、各種コンクール等への応募を推進する。

教科時数等・部活動

学年・教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	総合	学活	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	1015

●教科以外の時間表

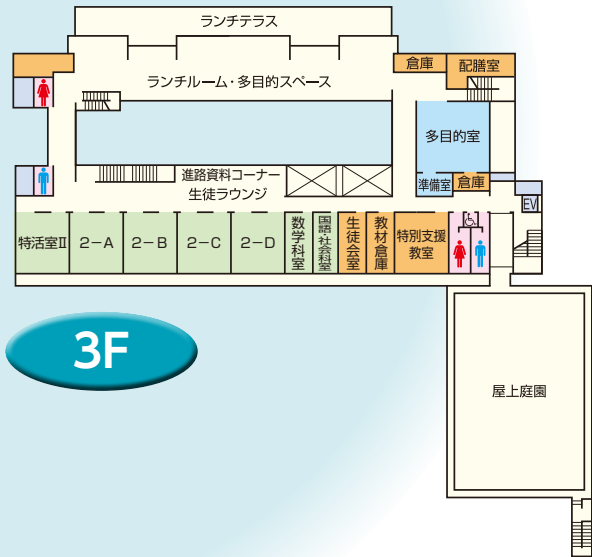
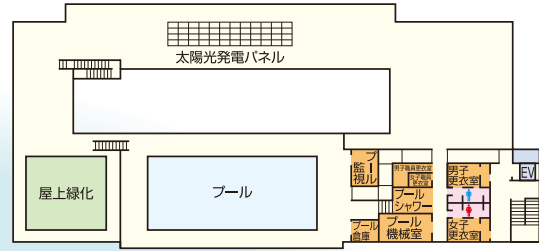
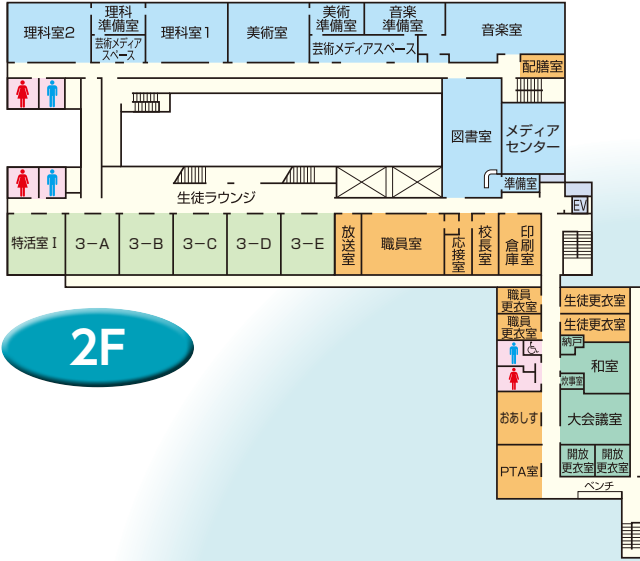
朝礼・全校集会	月曜日 8:30~8:45	野球	硬式テニス	ソフトテニス	バドミントン	サッカー
道徳	水曜日 第5校時	男子バスケットボール	女子バスケットボール	女子バレーボール	吹奏楽	美術
学級活動	月曜日 第1校時	演劇	コンピューター	フレンドクラブ	茶道	

教職員一覧

	教 職 員				支 援 員			
	氏名	役職	学級担任等	主任等	氏名	役職	学級担任等	主任等
	今泉 智英	校長	経営			主任栄養教諭	1付栄養	食育
	大木まゆみ	副校長	経営			特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主幹教諭	1B理科	特別支援教育コーディネーター		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主幹教諭	3副社会	教務主任		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主幹教諭	3C美術	進路指導主任		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主幹教諭	2A保体	生活指導主任・校務改善主任		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主任教諭	3副国語	学年主任		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主任教諭	1A国語	学年主任		特別支援教室巡回教員	月曜・火曜	
		主任教諭	3D数学	図書主任		不登校巡回教員	火曜	
		主任教諭	2副数学	学年主任		栄養士		給食主任
		主任教諭	1副数学			事務主事		事務主任
		主任教諭	2C理科			事務職員		
		主任教諭	1C音楽	人権教育推進		事務職員		
		主任教諭	3A保体			学校司書		
		主任教諭	2副家庭			特別支援教室専門員		
		主任教諭	1E英語	教育相談コーディネーター		スクールカウンセラー	火曜	
		主任教諭	1i特支(音)			スクールカウンセラー	水曜	
		主任教諭	2i特支(英)	i組学級主任		学習支援教員		
		主任教諭	3i特支(保体)			介助員		
		主任養護教諭	2付養護	保健主任		介助員		
		教諭	2D国語			介助員		
		教諭	1D社会			i組講師	美術	
		教諭	3B理科			i組講師	技術	
		教諭	1副技術			i組講師	英語	
		教諭	3E英語			講師	保体	
		教諭	2B英語			部活動指導員	サッカー部	
		教諭	3i特支(保体)			スクールサポートスタッフ		
		教諭	1i特支(国)			言語聴覚士		
		教諭	3i特支(保体)			作業療法士		
		非常勤教諭	2付社会			巡回心理士		

給食調理	葉隠勇進株式会社
主事・警備	ソシオ株式会社

校舎配置図



アクセスマップ



- 西武新宿線「上井草」駅下車、徒歩6分
- 荻窪駅より西武バス「荻14」石神井公園行き、もしくは「荻15」長久保行き(上井草経由) 約10分 井草中学校下車、徒歩3分
- 荻窪駅より西武バス「荻18」荻窪駅行き(上井草保健センター循環) 上井草スポーツセンター下車、徒歩2分
- 西荻窪駅より関東バス「西50」井草駅行き約7分 農芸高校下車、徒歩5分

杉並区立 井草中学校

〒167-0023 杉並区上井草3-20-11 TEL.03-3390-3144 FAX.03-3390-5571
 i 組 (特別支援学級) 直通 TEL.03-3390-3163
<https://www.suginami-school.ed.jp/igusachu/>

